

様式 A-1

平成 25年 5月 31日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 茨城県立並木中等教育学校
2. 講師氏名: JSPS; Mee SONU
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 25 年 5 月 15 日 (水) 13:35~16:00
5. 参加生徒: 4 年生 34人、 5年生 42人、 ___年生 ___人 (合計 76人)
備考: (例: 理数科の生徒) 4 年次生は高 1 相当, 5 年次生は高 2 相当。
6. 講演題目: (英文) Human Information Processing
of Spoken Language and Second Language Learning
(和文)
7. 講演概要:
「話し言葉」の処理過程の基礎を理解し、そしてコンピューターを活用した第二言語習得への応用を具体例を示しながら話す。英語を母国語とする人には「派遣」と「発見」の発音と「酒」と「鮭」等の区別がしにくく、その国毎に発音の特徴があるということを示す。どのような仕組みで声の違いが生まれるのかを動画や実験器具を用いて紹介していく。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80(40分×2) 分 質疑応答時間 20(10分×2) 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
実験・実習, プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
アブストラクトの事前配布
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: